

# 大学の研究成果における知財戦略 および社会実装に向けた方策

2021年12月3日(金)

17:30 - 19:00

オンライン開催 (Zoom使用)

大阪大学におけるベンチャー支援の取組  
～大学の研究シーズからイノベーションを目指して～

大阪大学共創機構 イノベーション戦略部門  
ベンチャー・事業化支援室 副室長  
特任准教授 (常勤)

藤本 淳司先生



## 知財の基礎知識

～アカデミア知財を社会実装するために～

大阪大学大学院医学系研究科 メディカルヘルスケア知財戦略室  
室長 兼) 共創機構イノベーション戦略部門 知的財産室  
特任教授

吉田 佳代子先生



※ **ご参加には事前申し込みが必要です。**

下記リンクもしくはQRコードからお申し込みください。

【URL】 <https://forms.office.com/r/yuHrYGstna>

**お申し込み締め切り：2021年11月30日(火)**



# 大学の研究成果における知財戦略および社会実装に向けた方策

## 演題 1

### 大阪大学におけるベンチャー支援の取組

～大学の研究シーズからイノベーションを目指して～

大学研究成果の社会実装の重要性が叫ばれる中、手段の一つである起業およびベンチャービジネス（VB）育成支援について、大阪大学の取組やこれまでの実績を事例に、ベンチャーの役割や取り巻く環境なども交え、分かりやすくご説明するとともに、起業された研究者の経験も踏まえた声もご紹介します。

## 演題 2

### 知財の基礎知識

～アカデミア知財を社会実装するために～

国立大学が独立行政法人化されて以降、アカデミアには、教育機関・研究機関としての使命に加え、研究成果を社会に還元し普及させる、社会貢献が強く求められています。さらに、アカデミアで生まれた技術を社会実装する中で得られる新たな課題の発見や知財収入は、アカデミアでの活発な研究活動を持続させるエネルギーの源泉ともなります。

研究をすれば必ず知財が生まれます。アカデミアで生まれた知財をどのような権利として保護し社会実装につなげるか、これは本来研究者であれば誰しも必ず関わる問題です。

本セミナーでは、研究者が知っておくべき知財に関する基礎知識を、創薬系の事例を交えて解説いたします。